

市民公開シンポジウム がんの痛みやつらさを 一人で抱えていませんか

日時：2009年10月10日(土) 13:00~17:20 (開場 12:00)

場所：日比谷公会堂 東京都千代田区日比谷公園 1-3

※入場は無料ですが、事前のお申込みが必要です。詳しくは裏面へ。

参加費無料

開会挨拶

江口 研二

帝京大学医学部内科学講座(腫瘍内科)

オレンジバルーンプロジェクトの紹介

内布 敦子

兵庫県立大学看護学部

<特別講演 1>

がん患者が医療を変える

座長：本家 好文

広島県緩和ケア支援センター

講師：鳥越 俊太郎

NPO 法人がん患者団体支援機構理事長

<特別講演 2>

世界ホスピス緩和ケアデーにむけて あなたの痛みを癒すもの

座長：加賀谷 肇

済生会横浜市南部病院薬剤部

講師：柏木 哲夫

金城学院大学学長 淀川キリスト教病院名誉ホスピス長

<シンポジウム>

がんの痛みやつらさを 一人で抱えていませんか

座長：高宮 有介

昭和大学医学部医学教育推進室

田村 恵子

淀川キリスト教病院ホスピス

① 緩和ケアに手が届くまで

篠田 伸夫

認定NPO 法人救急ヘリ病院ネットワーク副理事長

② 緩和ケアをもっと受けやすくするために

医師の立場から：田村 亮

総合病院姫路聖マリア病院ホスピス・緩和ケア科

看護師の立場から：湯山 邦子

医療法人社団若林会湘南中央病院

心理療法士の立場から：栗原 幸江

静岡県立静岡がんセンター緩和医療科

③ 討議

会場入口では、オレンジバルーンプロジェクトをはじめ、緩和ケア関連団体の紹介、各種資料・グッズの配布
ホスピス・緩和ケア施設等の紹介、相談窓口、アロマケア、患者会の展示などもご用意しています。

主催：日本緩和医療学会

共催：日本ホスピス緩和ケア協会、日本死の臨床研究会、日本ホスピス・在宅ケア研究会、日本がん看護学会、
日本緩和医療薬学会、日本サイコオンコロジー学会

協賛：がん性疼痛緩和推進コンソーシアム

詳しくはホームページで

オレンジバルーンプロジェクト

検索

www.kanwacare.net



市民公開シンポジウム 日時：2009年10月10日(土) 13:00～17:20 (開場 12:00)

がんの痛みやつらさを一人で抱えていませんか

2007年4月より、「がん」という特定の疾患に対する法律「がん対策基本法」が施行されたのをご存知でしょうか?同法の重点課題のひとつとして「緩和ケアの推進」が掲げられています。同法の成立に端を発し、2007年度から始まったオレンジバルーンプロジェクトも3年目を迎えました。緩和ケアの推進には、医療者と患者・家族・市民が、お互いに正しい認識・知識を持つことが大切です。

今回は、世界ホスピス緩和ケアデーにあわせて、がん患者さんからの発信を中心とした、患者の立場から考える緩和ケアへのアクセスについても考えたいと思います。そこで、「緩和ケア」に対する正しい知識を知って頂くためこのシンポジウムを開催致します。多くの方々のご参加をお待ちしております。

● 申し込み方法

下記いずれかの方法でお申し込み下さい。

- ① ホームページからの申し込み
<http://cancernet.jp/eve.html>
- ② メールでの申し込み
1010kanwa@cancernet.jp
- ③ ファックス
03-5840-6073
- ④ 往復はがき
〒113-0033 東京都文京区本郷 3-2-7
御茶の水サニービル 5階

お申込み締め切り：10月8日(木)17:00まで
※定員(2,000名)になり次第締切らせていただきます。

下記必要事項を記入してお申し込み下さい。

- 「10月10日シンポジウム申し込み」
- 氏名 (フリガナ)
- 立場 (患者・家族・医師・行政関係・医療者・製薬/医療機器関係・メディアなど)
- 連絡先 (メールアドレス、FAX番号、電話番号、住所のいずれか)

● 会場へのアクセス

東京メトロ

- ・丸の内線「霞ヶ関駅」B2出口より徒歩約5分
- ・日比谷線「日比谷駅」A14出口より徒歩約3分
- ・千代田線「日比谷駅」A14出口より徒歩約3分
- ・千代田線「霞ヶ関駅」C4出口より徒歩約3分

都営地下鉄

- ・三田線「内幸町駅」A7出口より徒歩約2分

JR

- ・山手線・京浜東北線「有楽町駅」「新橋駅」
日比谷口出口より徒歩約15分



お問い合わせ

シンポジウム運営事務局 (祝日を除く月～金 10:00～17:00まで)
住所：〒113-0033 東京都文京区本郷 3-2-7 御茶の水サニービル 5階
電話：03-5840-6072 ・ファックス：03-5840-6073 ・メール：info@cancernet.jp

詳しくはホームページで

オレンジバルーンプロジェクト

検索

www.kanwacare.net

